

行政評価シート(事後評価)

コード (15) 4-1-2	事務事業名 ふれあいセンター協議会事業への補助	所管部課 生活環境部生活文化課(旧市民生活部生活文化課)
-------------------	----------------------------	---------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	市民が主体となった事業へ補助を行うことにより、市民同士の連携を深め、市民の自主的な活動を促進するため。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	補助団体名: ふれあいセンター協議会 団体の活動内容: 指定管理者としてふれあいセンターの管理運営や、幅広い年齢層を対象とした事業を行っている。 補助金の活動内容: こども部・福祉部・環境部・園芸部など15組織に分類され(平成18年度実績)、各部会が立案した事業計画に対して市が補助をする。具体的な活動事業としては、子ども会・家庭介護相談・柳泉園見学・まつり・バザー・星空観測・サケの飼育と放流・消防、防災訓練などがある。 補助金の概要: 市単独補助額	
事業開始時期	平成9 年度	実施形態
<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()		

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)			770	450	450
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	その他()					
内訳	一般財源		770	450	450	450
所要人員(B)	人		0.06	0.04	0.03	0.03
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		507	356	248	248
臨時職員等賃金(C')	千円		0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		1,277	806	698	698
単位当たりコスト						
(E)=(D)/(事業実施回数)	千円		13.03	8.76	7.43	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業実施回数	実績値	回	98	92	94	
他団体との交流回数	実績値	回		4	3		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 年度内に行った市民参加事業の回数。 他団体(学校・児童館等の公共団体や民間団体等)から依頼を受けて交流した実績。(例えば地域の子ども育成活動など)							
	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	1次 事業参加人数	目標値	人			3,903	
実績値		人	3,327	3,548	4,153		
2次 参加者満足度	目標値	%					
	実績値	%		64	63		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 1次: 年度内に行った市民参加事業への参加人数。事業実施回数はほぼ横ばいであるが、事業が市民に浸透してきているため参加人数が増えている。 2次: 事業の参加者が、アンケートのなかで「よかった」と回答した割合。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成18年度分アンケート 全体行事について(回答数223件)・・・よかった(58.7%)、普通(41.3%)工夫をしたほうが良い(0%) 福祉事業について(回答数33)・・・よかった(66.7%)、普通(33.3%)、工夫をしたほうが良い(0%) 子ども事業について(回答数96)・・・よかった(67.7%)、普通(32.3%)、工夫をしたほうが良い(0%) その他事業について(回答数40)・・・よかった(65.0%)、普通(35.0%)、工夫をしたほうが良い(0%)
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 近隣6市(うち4市は補助制度なし)の状況と比べても、実施回数等の把握をしていない等、一概に比較はできない。 <input type="checkbox"/> 中 【武蔵野市】補助団体数: 16団体 補助金総額: 約4,100万円(1団体200万~300万。平成18年度実績) <input checked="" type="checkbox"/> 下 【三鷹市】補助団体数: 7団体 補助金総額: 約3,300万円(1団体400万~500万。平成18年度実績) 【東久留米市・小平市・府中市・清瀬市】補助制度なし
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 社会福祉協議会で地域福祉活動の高揚を目的として、1団体10万円を上限に補助を行っている。 <input type="checkbox"/> 無 その年度により内容は変わるが、具体的には地域のまつりなどの実績がある。

コード (15) 4-1-2	事務事業名 ふれあいセンター協議会事業への補助	所管部課 生活環境部生活文化課(旧市民生活部生活文化課)
-------------------	----------------------------	---------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民交流施設のうち、年間通じて子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象とした事業を市民の手で行っているところは他にない。また、参加者数も年々増加していることから、市民にも浸透し、西武池袋線以北の地域づくりの拠点として大きな役割を担っている。</p> <p>ただし、参加者満足度をみると60%代であることから、団体が個々の事業を見直し、原因の把握と改善を行えるよう行政が協力する必要がある。また、団体の自主財源が150万程度あることから、補助金と余剰金とのバランスを考えた補助事業のあり方を見直す必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<p>事業目的は、市民が主体となって自主的な活動を促進するための補助である。10年間に及ぶ補助を続けている中で一年の事業費規模以上の自主財源を確保しつつあり、補助を続ける合理的理由が見出せない。</p> <p>補助金交付の適正な運用について、関係法令に照らし必要最小限の財政支援とすべきであり、当該団体は、10年間の活動の中で正に当初の補助目的を達成し、自主運営が可能な推奨すべき団体であると認められる。これ以上の財政支援は、かえって行政の過度の関与となり、団体の自主性を阻害する点にも留意すべきである。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業に対する補助は、市民が主体の自主的な活動を促進するためのものである。その点を踏まえると、過去10年の補助を行う中で補助団体が十分な自主財源を保有するまでになってきたため、行政の財政支援を改めて検証する時期にきている。</p> <p>今後は現補助制度のあり方を抜本的に見直す必要がある。</p>

訂正箇所・・・「補助金余剰金」関連記述を削除しました。